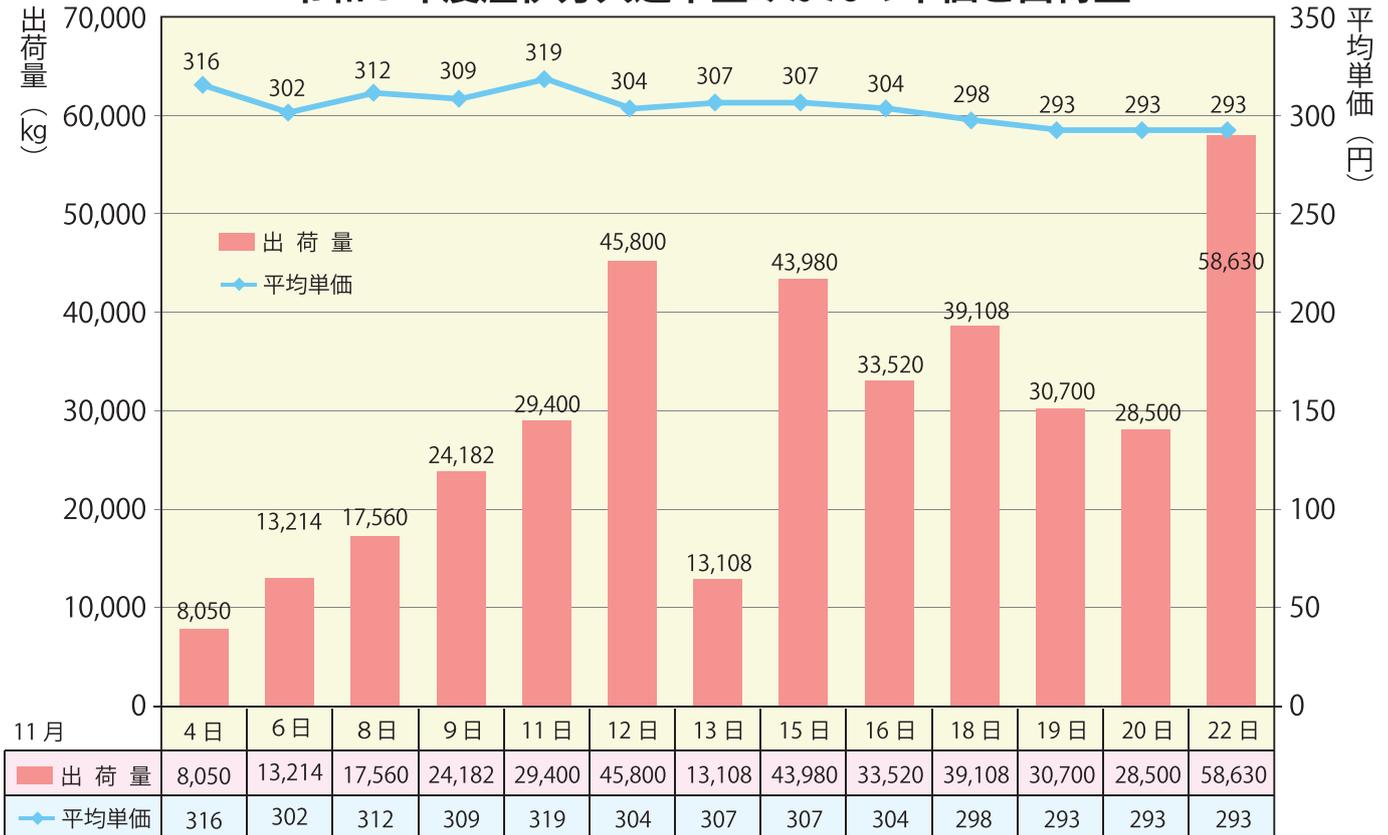


伊方町農業支援センターだより

Farmers' Communication Magazine For IKATA Member's

早生みかんの取引価格推移 (11/4 ~ 11/22)

令和3年度産伊方共選早生みかんの単価と出荷量



2ページへ続く

CONTENTS

1. 表紙 令和3年度産早生みかんの価格推移
2. 津波の避難場所としてみかん倉庫を募集
3. 未来型柑橘生産に向けたスマート営農体系の確立
4. 町見・大久地区アルバイト事業
6. ワイヤメッシュ柵下部の補強② 地域おこし協力隊 伊勢典昭
7. 活動紹介 地域おこし協力隊 瀬川美妃
8. 農業者年金について

伊方町イメージキャラクター

サウンディー



No.34

企画発行/伊方町地域担い手育成総合支援協議会 (伊方町農業支援センター内)

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦 1993-1

伊方町役場本庁 2階 伊方町農業支援センター内

TEL (0894) 38-0311 FAX (0894) 38-1373

◆瀬戸・三崎地域の受付窓口◆

瀬戸支所地域住民室 TEL (0894) 52-0111

三崎支所地域住民室 TEL (0894) 54-1111

昨年度に続き、令和3年度産早生温州についても着色不良のため、出荷が遅れました。食味については、8月の長雨により品質面で心配されましたが、その後好天に恵まれ糖度・酸度のバランスも良く良好です。肥大については9月中旬以降止まり、全体的に小玉傾向となっています。

単価については、極早生販売の苦戦を受け、令和元年度並みの相場となりました（現在のところは、ほぼ昨年並み）。昨年度に続きコロナ禍の販売ではありますが、現在のところ比較的スムーズに荷物は動いている状況です。



伊方選果場での選果の様子

津波の避難場所としてみかん倉庫を募集

津波警報が発表された場合は高台へ避難することが命を守るための基本行動となりますが、その後、屋内へ避難したいときに近くに避難先がない場合が考えられるため、町では、一時的に屋内避難するための場として、高台にあるみかん倉庫の活用の可能性を検討しています。

そこで、災害時にみかん倉庫を避難所としてご提供いただける方を募集しますので、まずはご一報下さい。ご連絡頂ければ、担当者が戸別訪問して調査させていただきます。

■ お問い合わせ

伊方町役場総務課危機管理室 ☎0894-38-2655



未来型柑橘生産に向けたスマート営農体系の確立【1/2】

八幡浜支局地域農業育成室

西宇和地域は、全国有数の柑橘ブランド産地ですが、栽培園地は他に類を見ない急傾斜地で労働環境が悪く、また、高齢化等による労働力不足で産地の維持が危ぶまれる状況です。

このため、関係機関・団体、農業者等を構成員とする「愛媛柑橘スマート農業実証コンソーシアム」を設立し、生産から出荷までのスマート営農体系を確立し、未来型柑橘産地への転換を目指すこととしました。

コンソーシアムでは、令和元年度から2年間、農林水産技術会議の「スマート農業加速化実証プロジェクト」で、気象ロボットによる最適管理、アシストスーツによる軽労働化、AI選果機による労働力削減、クラウドシステムによる経営・栽培管理の「見える化」の実証に取り組みましたので、その実証結果を紹介します。



1. 主な実証結果

(1) 気象ロボットによる栽培管理最適化実証

マルドリ温州みかん園5カ所と施設甘平園3カ所に気象ロボットを設置し、クラウドシステム「web-Watcher」に収集した圃場環境（気温、降水量、日射量、土壌水分、EC、樹体映像）データをパソコン・スマートフォンでリアルタイムにモニタリングし、かん水・施肥等のタイミングや回数、施用量について検討しました。

また、スマートフォンから、かん水条件（かん水開始・終了時刻、液肥混入等）の遠隔自動制御が可能な自動かん水システムを実証園地に導入し作業の省力化・効率化を図りました。

こうした気象ロボット等のスマート機器を使用した栽培管理により、実証農家（5戸）の温州みかん平均単収は6.5t、実証農家（3戸）の甘平は2.9tと安定した収量を確保しました。

気象ロボットによる観測



遠隔自動かん水システム



アシストスーツ、AI選果機については、次号でご紹介します！

アルバイト事業 (町見・大久地区)

アルバイト者宿舎完成！

町見地区では令和元年度から繁忙期の労働力を補うため、アルバイト事業を実施しています。今年で3年目となり、事業を行う町見雇用促進協議会もアルバイトの募集から受け入れまでスムーズに準備ができました。

今年度は受け入れ農家の数も増え雇用人数も増加する見込みであったため、利用していたシェアハウスでは宿泊が困難となり、新たな宿舎の確保が課題となっていました。そこで地元にある旧加周保育所をアルバイト者宿舎として利用するため、協議会が町から施設を借り受け、補助事業を活用し改修工事を行いました。



町見地区アルバイト 10名と受け入れ農家さん



園地での収穫講習

柑橘アルバイトー宿舎概要

■ 最大宿泊可能人数

- 10名（女性専用）
- ・個室（風呂・トイレ共同）
- ・Wi-Fi 完備

■ 事業費

- 7,480,000円
- （補助金額 6,732,000円）



アルバイトー宿舎（旧加周保育所）



アルバイトーの個室

完成した施設は、最大10人の宿泊が可能です。11月5日から順次アルバイトーが来町し、受け入れ農家での収穫作業に励んでいます。

今年度のアルバイトー事業も新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、来町前、来町直後のPCR検査、1週間後の抗原検査を行い、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策に万全を期すことで、無事実施できることとなりました。11月から3月までの期間で13人を雇用し、750人役の労働力を見込んでいます。町見地区の事業も3年目となりますが、訪れるアルバイトーの多くがリピーターです。受け入れ農家さんや伊方町の景色、ここでとれる柑橘を大変気に入っていただいております。今後も多くのアルバイトーが町見地区を訪れることを期待しています。さらにアルバイトー事業を通じて新規就農希望者が出てくれば最高ですね！

🍊大久雇用促進協議会設立

大久地区では今年度、新たに「大久雇用促進協議会」が設立されました。伊方町内では、三崎、町見地区に続き3地区目の誕生となります。これで旧町毎にそれぞれ協議会が立ち上がり、今後も他地区での広がりが期待されます。

大久地区では、お手伝いさんの高齢化に伴い、今後の労働力確保は重要なテーマとなっていました。「今から動かなければ、手遅れになる」そのような危機感から、他地区の協議会をお手本に、10名の協議会メンバーで設立されました。その中でも40代の若手農家を中心に事業を進めています。

宿舎は地区の空き家を借り受け、修繕整備を行いました。最近若者から注目を浴びている古民家作りになっており最大4人の宿泊が可能です。

そして11月14日に2名のアルバイトーが来町され12月28日まで収穫作業を行います。

今年は2名ですが、来年度は雇用人数を増やす計画で、受け入れ農家やアルバイトーの確保に努めていきます。



大久地区アルバイトー2名と受け入れ農家さん

ワイヤーメッシュ柵下部の補強 ②



地域おこし協力隊鳥獣被害対策の伊勢典昭です。えひめ地域鳥獣管理専門員講座等で勉強したイノシシ対策をご紹介します。今回はイノシシをくぐらせないワイヤーメッシュの補強方法第2弾です！

ワイヤーメッシュ（以下、WM）柵の地面設置部に、切ったWMを繋げて地面に置き、L字状の柵にする方法です。イノシシがWM柵の下を掘ろうとすると地面に置いたWMが邪魔で掘ることが出来ない、というものです。直管パイプはWMを曲げさせない効果がありますが、L字状の柵は掘らせない効果があるので、有効性が高いと言われています。

みなさんの方が詳しいと思いますが、WM柵はイノシシに簡単に壊されるくらいの強度しかないので、イノシシに「侵入出来ない」と思わせる事が大事です。



- ① WM柵がしっかり地面と密着しているか確認します。WM柵と地面との間に隙間があると簡単にイノシシに掘り返されます。支柱は1m間隔が望ましいです。
- ② 別のWMを幅30~50cmになるようにクリッパーで切断します。
- ③ WM柵の地面設置部に切ったWMを繋げます。ハッカーを使いステンレス針金（19番1.0mm）で結束します。間隔は約20~30cm。



イノシシを防ぐ確率は、支柱の間隔が狭いほど、WMのカット幅が広いほど、針金が太いほど上がります。逆に、結束に耐候性結束バンド（幅4.8mm以上）を使ったり、結束する間隔を広げれば作業時間は短くなります。被害や園地に合わせて工夫しましょう。



農業がとにかく好きです！
研修生のように柑橘栽培の勉強をさせてください！

こんにちは瀬川美妃です。田舎で農業をして暮らしたいと思っていました。どの地域、何の農業をしたいのか決まらずにいる中、伊方町の柑橘に魅力を感じて今年の6月に移住をしました。協力隊に就任して約半年が経ちます。現在までに多くの方とお会いしていますが、今一度周知のため、主な活動内容を紹介します。

活動日→月曜日～金曜日
 休日→土・日（みかん山で見かけたらアルバイト中です）

【主な活動内容】

- ◎ 各農家さんの日々の作業を実践しながら勉強中✕
- ◎ 罫獵実戦（これから…）
- ◎ 農業や伊方町に関わるイベント参加
- ◎ 加工品やものづくり
- ◎ SNS等の伊方町PR …などです。

✕各農家さんの日々の作業については、柑橘農家の研修生という形で、作業内容はもちろん技術や知識を教えてください！

✕研修先に偏りが無いよう、別の農家さんの紹介をしてください。

今は放送されていない、あるテレビ番組の『友達の輪』ならぬ『農家の輪』を繋げていきたいです。

この活動を通して伊方町の農業を盛り上げていきたいと思っています！



愛知県名古屋市出身
 黒猫♀と一人一匹で移住

活動内容等のご要望、お問合せなどは
 伊方町地域おこし協力隊
瀬川美妃
 TEL 090-5451-8764まで
 お気軽におかけください
 今後ともご協力お願いいたします！





若い農業者の 皆さん！ 自分の老後 自分で守れますか？

若い
今こそ年金
アクション！

若い農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金
「**農業者年金**」に加入して
安心して豊かな老後を！



ポイント

1

国庫補助で手厚い支援！
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現！**

ポイント

2

早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられる**

ポイント

3

自ら支払った保険料は、
全額社会保険料控除の対象！
さらに**保険料は自由に選べる！**

農業者年金の内容やご相談については、
最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金に
お問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

● 専門相談員

TEL : 03-3502-3199

● 企画調整室

TEL : 03-3502-3942